

きたがた 議会だより

No.160

平成27年11月1日



「平和の鐘」打鐘式

恒久平和を願う

(8月6日 清流平和公園)

議会を傍聴しませんか

次の定例会は12月です

傍聴の手続きは、議会事務局で住所と氏名を記入するだけです。関心のある方は、お気軽にお越しください。

Contents

9月定例会

平成26年度決算を認定	2
一般質問	7
議員紹介	11

- 発行 北方町議会
- 編集 議会だより編集委員会 岐阜県本巣郡北方町北方1323-5 TEL(058)323-1117
- URL <http://www.town.kitagata.gifu.jp>

この議会だよりは再生紙を使用しています。

平成26年度決算を認定

一般会計歳出

69億8,874万円

決算の概要

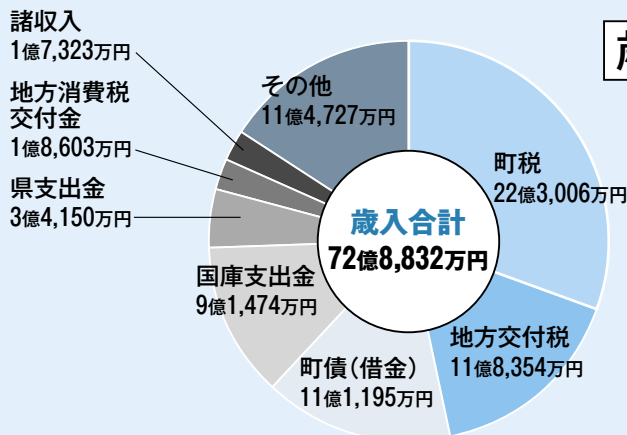
平成27年 第5回定例会

歳出については、一般会計は69億8,874万円、特別会計と企業会計合わせて31億3,628万円で総計101億2,502万円の決算となり前年度を4億7,834万円(5%)上回りました。

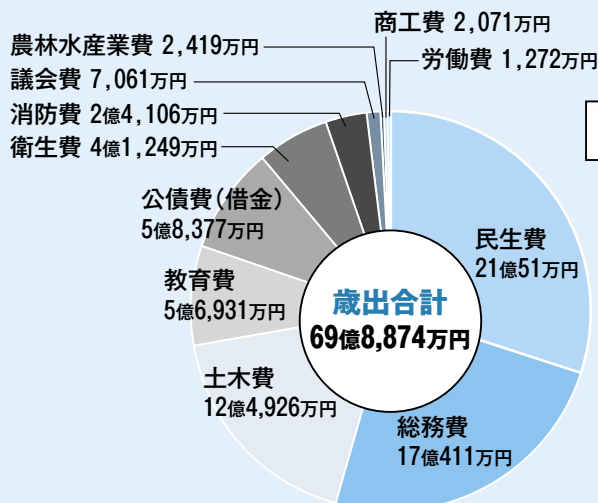
一方歳入では、一般会計72億8,832万円、特別会計と企業会計の合計は34億1,417万円で総計107億249万円となり前年度を3億6,776万円(4%)上回りました。

一般会計

歳入



歳出



平成27年第5回議会定例会が9月1日から7日までの7日間の会期で開催されました。

この議会では、町長提出の条例・補正予算・決算認定などの議案16件が原案どおり可決されました。

一般質問は4人の議員により行われました。

特別会計歳入歳出決算額の比較

(単位：万円)

会 計 名	区 分	平成26年度	平成25年度	比 較
国民健康保険特別会計	歳 入	23億5,780	23億8,119	△2,339
	歳 出	21億2,522	21億2,713	△191
	差 引	2億3,258	2億5,406	△2,148
後期高齢者医療特別会計	歳 入	1億6,431	1億5,638	793
	歳 出	1億5,891	1億5,170	721
	差 引	540	468	72
下水道事業特別会計	歳 入	7億2,486	6億3,899	8,587
	歳 出	7億0,945	6億1,863	9,082
	差 引	1,541	2,036	△495
上水道事業会計	収 益	1億6,720	1億5,296	1,421
	費 用	1億4,270	1億3,070	1,200
	純利益	2,450	2,226	224

基金・町債の比較

(単位：万円)

区 分	平成26年度末現残高	平成25年度末現残高	比 較
基金(貯金)	36億5,308	39億5,316	△3億0,008
町債(借金)	67億8,569	61億8,779	5億9,790

監査委員審査意見書

6月16日、7月22日から23日、8月3日から5日までの延べ6日間にわたり決算審査を実施した。関係諸帳簿などを照合審査した結果、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確で適正なものと認められた。

また、主な財政指数は次のとおりとなっている。

① 経常収支比率は、89・6%（前年度86・7%）と前年度比2・9ポイント悪化しており、依然として財政構造の硬直化が懸念される。

② 公債費負担比率は12・4%（前年度11・7%）と前年度比0・7ポイント高くなっている。

③ 財政力指数は0・619%（前年度0・615%）と前年度比0・004ポイント高くなっている。

町の財政状況

区 分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
経常収支比率	89.6	86.7	84.6	85.3	84.1
公債費負担比率	12.4	11.7	12.0	11.9	11.4
財政力指数 (3カ年平均)	0.619	0.615	0.622	0.646	0.668

* 経常収支比率 …… 収入に対する経常費(人件費、光熱費等)の比率で、75%を超えていると財政の硬直化が進んでいる。

* 公債費負担比率 … 一般財源に占める公債費(借金)の割合で、低いほど財政が安定している。

* 財政力指数 …… 財政上の能力を示す指数をいい、「1」に近いほど財政力が強い。

監査委員からの意見事項

①各会計の実質収支は、一般会計、特別会計の国民健康保険、後期高齢者医療、下水道事業ともに黒字であるが、純計決算では、特別会計の国民健康保険を除き実質収支で赤字である。従前より一般会計の繰出金により補てんされているものの、その財政負担になっていることは否めない。特に下水道事業会計の歳出面においては、前年度に引き続き見直す支出がないか中期・マクロ的に引き続き検討する必要がある。

②各会計とも引き続き黒字会計となつているが、財政構造の弾力性を示す経常収支比率が5年間84・1%（89・9%と基準の75%を大きく上廻っており、現状では特に問題はないものの、経常経費支出の見直しと削減に引き続き努力する必要がある。

③下水道事業会計の純利益は10・1%増加しており、健全なる運営で経営成績及び財産状態は良好なものとなっている。しかし、給水管等の施設は供用開始後40年以上経過しており、法定耐用年数（18年）を大幅に超える老朽化した状況であり、有収率については今年度は62・0%となり、従来の漏水調査では対処できないので、古い設備から計画的に取り替える手法が必要である。

次に本年度から損益計算書、貸借対照表は新しい科目が加わることで、前年対比ができない状況にある。見直しされている中で、引当金の額は、これまでに料金徴収できなかった実績に基づいて算定すべきであり、次年度に改善する必要がある。

財政健全化審査意見書

8月5日に財政健全化審査を実施した。健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められた。

健全化判断比率については、法令の早期健全化基準と比較すると、いずれも該当しないか大きく下回っている。

区 分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	早期健全化基準
実 質 赤 字 比 率	—	—	—	15
連結実質赤字比率	—	—	—	20
実質公債費比率	10.9	10.7	10.4	25
将 来 負 担 比 率	16.1	—	—	350

注：実質赤字比率、連結実質赤字比率については、赤字額がないため「—」と表示している。

条 例

手数料条例の一部改正

マイナンバー制度導入による通知カード並びに個人番号カードの再交付手数料を定めるもの及び、住民基本台帳カード交付終了に伴う手数料削除のための改正です。

企業立地促進条例の一部改正

奨励金交付要件となる新たに常時雇用する従業員の数について、工場等の新設と増設又は移設の場合とに区分するための改正です。

人 事

教育委員会委員の任命に同意

教育委員会委員の任期満了に伴い、引き続き林明夫氏（地下）を任命することに同意しました。任期は4年です。

契 約

物品売買契約を締結

新庁舎備品及び家具購入のため、小見山家具製作所と売買契約を次の金額で締結しました。

・備品	6,717万6,000円
・家具	2,049万8,400円

そ の 他

町道路線の廃止

高屋西部土地区画整理事業区域内の道路管理引継に伴う廃止です。

町道路線の認定

高屋西部土地区画整理事業区域内の道路管理引継に伴う認定です。

一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,350万円を追加し、74億1,197万円としました。

主な歳出補正

総合行政情報システム改修業務委託料	701万円
中間サーバ接続に係るネットワーク整備業務委託料	60万円
中間サーバ接続端末等	179万円
地域活動支援センター空調設備機器取替修繕	113万円
ファミリーサポートセンター開設準備委託料	60万円
他	

主な財源

臨時財政対策債	2,361万円
ファミリーサポートセンター事業補助金(¼補助)	15万円
前年度繰越金	△918万円
他	

国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ77万円を追加し、25億85万円としました。
人事異動による職員手当に変更が生じたことによるもので、一般会計から繰入するものです。

後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ25万円を追加し、1億7,682万円としました。
岐阜県後期高齢者広域連合から保険事業負担金の26年度分の精算として償還するものです。

下水道事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ42万円を追加し、7億2,512万円としました。
人事異動による職員手当に変更が生じたことによるもので、前年度繰越金から充当しました。

第5回議会定例会 議案等の審議結果

(○…賛成 ×…反対)

審 議 案 件	議 員 名	杉本	安藤(哲)	安藤(巖)	鈴木	安藤(浩)	伊藤	立川議長	戸部	井野	日比
教育委員会委員の任命同意		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
手数料条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	—	○	○	×
企業立地促進条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
物品売買契約の締結(新庁舎備品)		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
物品売買契約の締結(新庁舎家具)		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
町道路線の廃止		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
町道路線の認定		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
平成27年度一般会計補正予算(第3号)		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
平成27年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
平成27年度下水道事業特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
平成26年度一般会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	—	○	○	×
平成26年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	—	○	○	×
平成26年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
平成26年度下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	—	○	○	×
平成26年度上水道事業会計利益の処分及び決算の認定		○	○	○	○	○	○	—	○	○	×

第6回議会臨時会 議案等の審議結果

(○…賛成 ×…反対)

審 議 案 件	議 員 名	村木	松野	三浦	杉本	安藤(哲)	安藤(巖)	鈴木	安藤(浩)	戸部議長	井野
行財政改革問題特別委員会設置に関する決議		○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
庁舎建設特別委員会設置に関する決議		○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議会改革推進委員会設置に関する決議		○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
監査委員の選任		○	○	○	○	○	○	○	○	—	○



7月31日に、議員10名、職員4名が愛知県半田市役所へ視察研修で訪問しました。

半田市役所の庁舎は平成26年12月に完成し、巨大地震や大型台風などの災害時にも機能維持する最新の免震構造や、ヘリコプター緊急救助用のホバリングスペース、停電時に備えた自立型蓄電機能付き太陽光発電機が設置されている災害に強い庁舎となっています。

庁舎建設 特別委員会視察

北方町新庁舎の議場は、議長席から向かい、議員と執行部が左右に向き合う対面式のレイアウトとなります。半田市役所の議場はその対面式を採用しており、議場の見学により、新庁舎建設における議場の具体的なレイアウトや、家具や備品の選定の参考になりました。

他にも執務室や建物構造を観察することができ、非常に意義のある視察研修となりました。

半田市役所議場



一般質問

一般質問は、行財政全般にわたる議員主導による政策論議であり大事な議員活動の場です

4人の議員が町政を問う

安藤浩孝 議員



わかりやすい 住居表示への変更を

問

住居表示をわかりやすくするため、次の点について聞きたい。

①本町の旧市街の住居表示は北方町北方1番地から3228番地まであり、広範囲に及んでいる。北方番地では地域を特定することが困難で、わかりにくい住居表示である。歴史ある町名(小字名)が多数残っており、その町名を復活させることにより、わかりやすい住居表示となるのではないか。

答

奥村総務課長

②県営住宅跡地が商業施設や住宅に生まれ変わる予定だが、新庁舎や図書館、生涯学習センター等を含めたこれらのゾーンを町内外から愛される町名となるよう、北方1857番地から変更する考えはあるのか。

①町名地番の変更には住民の方の同意が必要で、運転免許証などの住所を變更しなければならず、時間や費用も含めて多大な影響が及ぶことになりま
す。また、町としても登記変更や管理データの書き換え、看板やサイン表示の修正など、變更のための業務が非常に煩雑で、要する時間も膨大となり、現段階での變更は非常に厳しいと考えます。今後は、土地区画整理事業等の面整備を行っていない地区の地籍調査をする必要があるので、

建設中の新庁舎



そのタイミングで住民の要望などを勘案し、町名地番變更の検討をしたいと考えています。

②来春の庁舎移転の時期に合わせて變更することが理想ですが、前述の理由から新庁舎一帯の町名地番變更は容易ではありません。しかし、新庁舎を中心とした地域は今後の町の中心地であり、歴史・文化を踏まえた愛着ある地域名を選択することの重要性に鑑み、今後の検討課題とします。

危険ブロック塀の 対策は

問

防災対策として建物の耐震改修、ガスや水道等の耐震管入れ替えが進められている中、十分な対応が進んでいないものとして危険なブロック塀がある。過去の災害でブロック塀の倒壊による死傷者の発生、人や物資輸送の阻害などの問題が多数発生している。本町にも危険ブロック塀が見られるので、一刻も早く点検し、改修することが減災への一歩と考える。危険なブロック塀の撤去や、改修の補助をする考えはあるのか。また、生け垣づくり奨励補助金が今年度も10万円計上されているが、それについての考えも聞きたい。

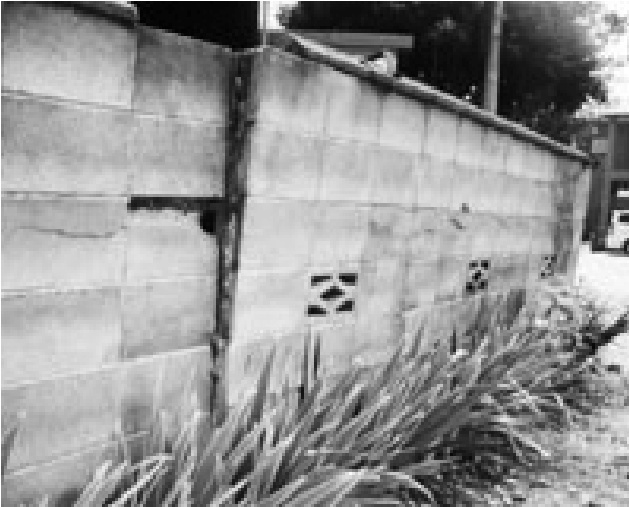
答 後藤防災安全課長

地震対策で最も重要視されているのは、住宅の耐震化と家具の転倒防止です。昨年度から始めた「自主防災訓練づくり支援事業」においても、耐震化や転倒防止の啓発をしています。その中でもブロック塀や門柱の倒壊防止対策について謳っています。今後は地域防災計画に基づき、ブロック塀の倒壊防止についても

広報誌やホームページなどで啓発していきたいと思えます。

生け垣づくり奨励補助金については、生け垣づくりを行うため、ブロック塀などを除去した場合にはのみ対象となります。しかし、利用状況は平成20年度以降1件のみです。今後はこの制度の促進を図るとともに、時代に合わせた内容あるものにするための検討をしていきます。

危険ブロック塀



安藤哲雄 議員



子どもサミットの発展を

問

北方町子どもサミットは今年で7回目を迎え、今回は多くの小中学生の参加があり盛況に終わった。しかし各学校の発表は、あいさつ運動とゴミ拾い活動の結果と反省に終始し、この数年間何も変わらない光景である。また、全体討議「課題と今後の充実に向けて」においても、ほとんどが賛美の意見ばかりで課題を示す意見がなく違和感があった。いつまでもゴミ拾い活動とあいさつ運動ばかり討論するのでは

答 西原教育長

8月に行われた子どもサミット会議は、例年にも増して中身が充実していたと思います。子どもたちの頑

子どもサミットで活動報告をする生徒



なく、子どもサミット宣言の他の項目についても取り組み状況を発表し、幅広い人間形成の場として発展していければと考える。小学生のゴミ拾いの現状は交通事故の恐れがあり危険なため、活動の見直しを求め、教育長の考えを聞きたい。

張り等への賛美の声が多く寄せられ、7年間の成果の表れ的一端だったのではないかと思います。子どもサミット活動は、子どもたちが自分たちの住む町を、自分たちでよりよい町にしていこうという自主的な活動です。この子どもたちの自主的な活動を、学校はもとより家庭や地域でも支え応援していきながら、町民が一体となって「人間都市・北方町」に近づけていけたらと思います。

日比玲子 議員



介護保険料とサービス利用について

問

介護保険料とサービス利用について次の点について聞きたい。

①高齢者人口の増加により介護保険料は全国平均で1割の増加が見込まれている。本町では保険料未納の被保険者へ催促状を送っているが、保険料や介護利用料の増加で支払いが厳しくなり、不納欠損処分も増えている。不納欠損額を町の一般会計予算から支払ってはどうか。

答

林福祉健康課長

②保険給付適用外となる要介護1・2の方の特別養護老人ホームへの入所及び、介護予防、日常生活支援総合事業の実施による要支援1・2の方について、どのように対応するつもりなのか。

①介護保険料の費用負担は、公費負担及び第1号被保険者と第2号被保険者の保険料でまかなわれており、公平性や受益者負担の原則、もとす広域連合のなかで北方町のみが一般会計から補てんすることは考えていません。なお、低所得者への保険料については、公費負担による軽減措置がとられており、今後消費増税に合わせ、軽減強化を図られることになっています。

②今年の4月1日から、特別養護老人ホームへの新規入所者は原則要介護3

以上になりましたが、要介護1・2の方は、介護老人保健施設への入所が従来どおり利用できるため、入所基準変更による混乱や苦情は聞いていません。

介護予防・日常生活支援総合事業について、本町では来年度から実施できるよう準備を進めていますが、要支援1・2と認定された方は「通所介護サービス」・「訪問介護サービス」が利用できるなくなりそうです。そのため、引き続き利用できるデイケア施設やきらり北方クラブなどの運動教室を紹介したり、新たな介護予防事業を検討していきま



庁舎跡地に平和資料館に

問

本町は非核平和都市宣言の町であり、毎年8月には平和・人権祈念講演会を開くなど、平和問題に取り組んでいる。そこで新庁舎に移転後、現在の庁舎利用として平和資料館としてはどうか。

答

後藤防災安全課長

平和資料館としての活用は、「恒久平和と核のない世界」を創るための啓発に取り組んでいる本町の活動の

移転後の利活用方法を検討する現庁舎



子どもたちの安全確保を

問

深夜徘徊した中学生が事件に巻き込まれ亡くなった事件が起きている。2014年に補導された子どものうち、深夜徘徊の割合は全国平均で58.8%を占めている。本町では大きな事件はないが、教育の現場や社会での取り組みについて、教育委員会として子どもたちを守るために今まで何をしてきたのか、また、これからどのようにしていくのかを聞きたい。

一翼を担うものと考えられます。しかし、資料等の常設展示には現庁舎の施設改修、管理運営などの人員配備が必要です。この提案を含め、様々な利活用方法を視野に入れ、財政的な負担や民間からの提案等を検討していかなければならないと考えています。

答 西原教育長

本年度の全国学力学習状況調査で、本町の中学3年生は「地域行事への参加」や、「地域社会への貢献の意欲」が全国・県を上回り肯定的な回答が多くありました。地域の活動に小中学生を上手く位置付け活躍させたり、子どもサミット活動への協力をいただいたり、生徒がやりがいを感じていることの表れと考えます。学校では自分の命を守ることや危険回避するための指導などを行っており、またさらにPTAでも、家庭の教育力の向上や温かい親子関係づくりに取り組んでいます。このような取り組みを引き続き行い、地域ぐるみで悲しい事件の未然防止、子どもたちの安全確保をしていきたいと思います。

杉本真由美 議員



代読・代筆支援の充実を

問

高齢者の進展に伴い、視覚障がい者のみならず、視力が低下した高齢者など、読み書きに支障がある人への支援の必要性が訴えられている。読み書き支援員の育成など、代読・代筆支援を必要とする人のニーズに応じて、いつでも支援を受けられる仕組みづくりを推進する取り組みが必要と思われるが、町の考えを聞きたい。

答 林福祉健康課長

本町では、訪問介護や居宅介護利用者から要望があれば、ヘルパーが代読や代筆する支援を行っています。また、重度の視覚障がい者は、障害者総合支援法の自立支援給付において、ガイドヘルパー等による同行支援サービスがあり、代読・代筆を含むサービスも実施しています。そのため、専門の支援員の養成や仕組みづくりの実施予定は今のところありません。町では、地域で見守るまちづくり推進のため、高齢者見守りボランティアの方々は今後、代読・代筆支援についても担っていただくことを考えています。

ホームページにキッズページの導入を

問

町のホームページは昨年リニューアルされ、町内外へ情報を発信す

る有力な手段となり、イベントなどの集客力の増加にも繋がっていると思われる。そのホームページで子どもに向けて伝えることがあるのではないかと。町の城跡、史跡、文化財、自然の学びなど、子どもたちにもっと知ってもらい、子どもが子どもへアピールすること、関心度を高める効果もあると思われる。子どもたちにもたに町の魅力を届ける「キッズページ」を導入してはどうか。

答 奥村総務課長

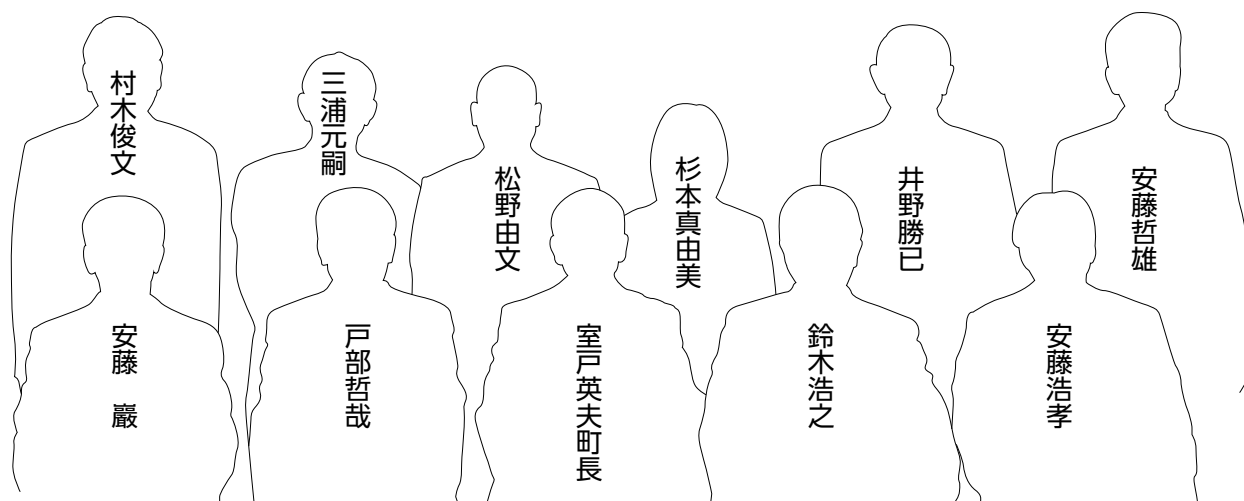
子ども向けのイベント情報や、本町の色々な情報を、子どもの視点からわかりやすく楽しく見て学べるようなホームページを目指していきたいと思っています。他市町の先進事例なども参考にし、より見やすく使いやすいキッズページの導入を検討したいと考えています。



ホームページにキッズページの導入をしてはどうか

決意新たに

任期満了に伴う北方町議会議員選挙が9月20日に行われ、
10名の議員が選出されました。



議会構成決まる

9月28日に第6回議会臨時会が開かれ、正副議長の選出、各常任委員等の選任を行い、新しい議会構成を決めました。

議長



戸部 哲哉

副議長



鈴木 浩之

総務教育 常任委員会

◎安藤 巖
○松野 由文
井野 勝巳
戸部 哲哉
村木 俊文

厚生都市 常任委員会

◎安藤 浩孝
○杉本 真由美
鈴木 浩之
安藤 哲雄
三浦 元嗣

議会運営 委員会

◎井野 勝巳
○安藤 浩孝
鈴木 浩之
安藤 巖

行財政改革問題 特別委員会

◎安藤 浩孝
○安藤 哲雄
井野 勝巳
戸部 哲哉
鈴木 浩之
安藤 巖
杉本 真由美
三浦 元嗣
松野 由文
村木 俊文

議会改革 推進委員会

◎鈴木 浩之
○杉本 真由美
井野 勝巳
戸部 哲哉
安藤 浩孝
安藤 巖
安藤 哲雄
三浦 元嗣
松野 由文
村木 俊文

庁舎建設 特別委員会

◎井野 勝巳
○安藤 巖
戸部 哲哉
安藤 浩孝
鈴木 浩之
安藤 哲雄
杉本 真由美
三浦 元嗣
松野 由文
村木 俊文

監査委員

杉本 真由美

もとす広域連合 議会議員

井野 勝巳
安藤 哲雄
村木 俊文

編集後記

霜月に入り朝晩の冷え込みが一層してまいりました。皆さまにはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

9月定例会(平成26年度決算認定議会)閉会後には任期満了にともなう北方町議会議員選挙が執行され、新たに10名の議員が選出されました。

いま、地方創生を始めとする課題が山積しているなか、付託を受けた議員は議会の使命を果たすために町民全体の代表者・奉仕者である本質を忘れず、すべての町民が等しく享受できる環境づくりまじづくりを醸成していくために同じ気持ちを共有し努めていかなければならないと考えております。

この議会たよりもその一環として議会運営における情報公開、説明責任が果たせるよう編集に努めてまいる所存です。

どうぞご理解を賜り、ご意見等お寄せいただきますようご協力をお願い申し上げます。

議会だより編集委員長

鈴木浩之

◎は委員長、
○は副委員長